

テーマ

大きさ

主となる発達領域

考えることの発達

クラステーマ

ねずみくんのチョッキ

大きい、小さい、同じくらい、そう、ねずみ、ちょうどいい



ねずみくんのチョッキの絵本を見たよ



ねずみくんは小さい

このチョッキはねずみくんには大きいわ～



絵本「ねずみくんのチョッキ」を読んで、小さいねずみくんと大きいどうさんで、大小のチョッキやボール、器やスプーンなどで遊び大きい小さいに触れてあそびました。



誰の足あとかな？



どうさんの足がいちばん大きいな



やっぱりライオンさんやった



発見コーナーに小さな足あと、次の日は少し大きな足あと、その次の日はもう少し大きな足あと、と形や大きさの違う足あとを見つけ「今日は誰かな？」「これはおさるさん！」「毎日楽しみにしていた子どもたちでした。ねずみくんのチョッキに出てくる動物が遊びに来ていることに気づいた頃、子どもたちが絵本の世界に引き込まれているのを感じました。

大きさの違いを体感する



これはちっさいからねずみくんのボール



どうさんどうぞ～



中くらいのおさるさんが来たことで、足の大きさを比べたり、順番に並べたりして「ねずみくんが一番小さい」「中くらいはおさるさん」「どうさんが一番大きい」に気づいた子どもたちでした。

服屋さんごっこ

大きいけどかっこいいので買います



びったり



これください



いらっしやいませ！

服屋さんごっこを通して、試着をして自分に合うサイズの服を選び、「びったり」「大きすぎる」「ぶかぶか」「小さくて入らない」を体感して言葉にしたり、「いらっしやいませ」「これください」「ありがとうございました」と友達やりとりを楽しみました。

大きくなったよ

赤ちゃんの時に着てたやつから入らへんわ



小さすぎる

絵本「ねずみくんのチョッキ」を題材に大きい・小さいの概念に触れてたくさんあそび、比べたり、並べたりして体感することで「中くらい」「びったり」「ちょっと大きい」などにも気づいていきました。最後は自分が大きくなっていることを実感し、成長して出来るようになったことも増えたくま組さんでした。



はさみ使えるようになったよ

